

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	面会などで日々の様子についてお伝えしたり、3ヶ月に1度ホームでの生活について手紙で知らせているが、詳しい医療に関する分については情報や説明が不足している事がアンケート結果から分かった。	医療機関が併設という点をいかし、医療に関して定期的又は随時に文書を用いて情報提供を行う。	治療方針などを記載した文書を作成し、定期的又は随時に送付又は面会時に配布し細かい様子を伝える。	6ヶ月
2	4	運営推進会議の参加者が限定されている。	御家族の呼びかけとアンケート等で意見を求める。	・アンケートを作成し、御家族の意見等を聞く。 ・会議録を送付する。 ・地域のグループホームと協力し情報の収集や意見を聞き、会議に活かす。	6ヶ月
3	1	理念を週替りで朝唱和しているが実践できているかについて振り返ったことがない。	全職員が共通の意識を持つ。	毎月の勉強会などで、振り返る機会を設け、よりよい支援へ向けて職員の意識統一を図る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。